

# 企 画 書

平成29年度 テーマ展

## 天竜川改修90周年 天竜川の治水

諏訪湖を源に、太平洋へ注ぐ天竜川は、昔は「暴れ天竜」の異名を持ち、たびたび氾濫を繰り返し、天竜川平野に住む人々を苦しめてきた。記録からは奈良時代から人びとは堤防を築き、天竜川による水害に備えた暮らしを営んできた歴史がある。明治以降は、金原明善による治水事業や植林、国による築堤事業、昭和のダム建設等、大土木工事により天竜川の氾濫から私たちを守ってきた。

今回は国土交通省浜松河川国道事務所の後援により、広く天竜川の洪水と治水の歩みを知ってもらうとともに、最新の土木工事の技術を過去の技術と対比しながら紹介していく。

**会 場** 浜松市博物館特別展示室・講座室・展示ホールほか  
浜松市中区舘塚四丁目22-1

**会 期** 平成29年6月10日（土）～7月17日（月）  
午前9時から午後5時まで

**休館日** 月曜日

**観覧料** 大人300円 高校生150円 中学生以下の子供は無料  
70歳以上の方と障がい者手帳をお持ちの方と介添えの方1名までは無料

**主 催** 浜松市博物館

**協 力** 国土交通省 中部地方整備局 浜松河川国道事務所

### 展示構成

- 1 天竜川の形成
  - ・地質図
  - ・天竜川の石
- 2 天竜川と戦う（治水の歴史）～明治期まで
  - ・続日本紀
  - ・いさよい日記
  - ・天竜川絵図
  - ・治水の道具
- 3 近代の治水
  - ・金原明善関係資料
- 4 天竜川大洪水の記憶

### 関連事業

- 1 治水工法の実演  
6月18日（日）
- 2 災害対策車の展示  
7月 2日（日）
- 3 ギャラリートーク（展示解説）  
6月18日（日）・7月 9日（日） 午後2時～2時40分